

## コロンビア月例報告（10月分）

### 外交・内政状況

2012年11月

コロンビア日本大使館

#### I 概要

##### 【内政】

- 3日 サントス大統領の前立腺癌手術
- 18日 オスロでの FARC との和平交渉
- 11～31日 司法部門におけるストライキ
- 16日 土地返還法に基づく初の地方裁判所の判決
- 22日 副大統領の前立腺癌発表

##### 【外交】

- 1日 オルギン外相の南米諸国連合（UNASUR）外相会合出席（於：リマ）
- 2日 サントス大統領及びオルギン外相の第三回南米アラブ諸国首脳会議（ASPA）出席（於：リマ）
- 10日 ニカラグア船籍船によるコロンビア領海侵犯案件
- 12日 パナマ外相のコロンビア訪問
- 16～19日 アジア中南米協カフォーラム（FEALAC）13回高級実務者会合及びビジネス・サミットの開催
- 17日 ASEAN 代表部大使の任命
- 23日 バーンズ国務副長官のコロンビア訪問
- 25日 OAS 事務局長のコロンビア訪問

#### II 本文

##### 【内政】

##### 1 サントス大統領の前立腺癌手術

3日、サントス大統領は、局所麻酔による前立腺癌摘出手術を無事了した。術前の診断から変更はなく、術中も問題は特に生じなかった。術後経過は良好で、入院先にて執務を開始した。

##### 2 オスロでの FARC との和平交渉

18日、ノルウェー（オスロ）において、デ・ラ・カジェ・コロンビア政府代表及びイバン・マルケス FARC 代表は、ノルウェー及びキューバ政府関係者同席の下、記者会見を行なった。コロンビア政府と FARC は、和平プロセスの第二段階が開始し、11月15日、ハバナにおいて、「紛争終結及び安定的持続的平和の構築のための一般合意」に基づき、総合的農村開発について議論することに合意した。

### 3 司法部門におけるストライキ

11日、3万人にわたる司法部門の公務員が賃上げ要求のため、ストライキを開始した。ガルソン副大統領が仲介役に任命され、政府側と労組側の対話がなされているものの、1月2日現在も継続中となっている。ストライキの影響により、1万9千件の公判に支障が生じている。

### 4 16日 土地返還法に基づく初の地方裁判所の判決

16日、犠牲者保護・土地返還法に基づく初の地方裁判所の判決が出された。2000年、ボリバル県マンプハン村において、パラミリタリーが収奪した65ヘクタールの土地が、もともとの所有者であった農民14名に返還命令がなされた。

### 5 22日 副大統領の前立腺癌発表

22日、副大統領府は、ガルソン副大統領に非進行性前立腺癌が発見され、今後、週5回合計39週の放射線療法を受けると発表した。

## 【外交】

### 1 オルギン外相の南米諸国連合（UNASUR）外相会合出席（於：リマ）

1日、オルギン外相は、ペルー（リマ）で開催された南米諸国連合（UNASUR）外相会合に出席した。本年6月にアルゼンチンで開催されたUNASUR臨時首脳会合において、パラグアイ情勢をフォローするために設置されたハイレベル・グループより、UNASUR外相らに対し、パラグアイ情勢に関する報告書が提出された。

### 2 サントス大統領及びオルギン外相の第三回南米アラブ諸国首脳会議（ASPA）出席（於：リマ）

2日、サントス大統領及びオルギン外相は、ペルー（リマ）で開催された第三回南米アラブ諸国首脳会議（ASPA）に出席した。同会合において、サントス大統領はFARCとの和平対話の状況につき説明したほか、アラブ諸国の平和と安定の実現に対する支持を表明した。

### 3 ニカラグア船籍船によるコロンビア領海侵犯案件

10日、コロンビア海軍は、ニカラグア籍船が、コロンビア海軍による警告にも関わらず、コロンビア領海を侵犯したと発表した。ベルムデス元外相らは、本年末までに、コロンビア・ニカラグア海域画定問題に対し、国際司法裁判所（ICJ）が判決を出す可能性があるため、ニカラグアはその前に示威行動をとっていると分析した。

### 4 パナマ外相のコロンビア訪問

12日、ルークス・パナマ外相はコロンビアを訪問し、オルギン外相と会談を行なった。両外相は、二国間関係を強化するため、外務次官レベルで、政治対話を行うことに合意し

たほか、2010年に開始した自由貿易協定交渉の進捗状況につき意見交換した。また太平洋同盟やカリブ諸国連合（AEC）等の地域協力に関する関心につき再確認した。

#### 5 アジア中南米協力フォーラム（FEALAC）13回高級実務者会合及びビジネス・サミットの開催

16～19日、ボゴタにおいて、FEALAC 第13回高級実務者会合及びビジネス・サミットが開催された。コロンビア外務省、ボゴタ商工会議所共催、Invest in Bogota, Proexport Colombiaの後援により実現したビジネス・サミットには、36ヶ国の代表及び企業約200からの参加があった。冒頭挨拶においてオルギン外相は、東アジアと中南米諸国の更なる経済関係の強化に尽力したいと述べた。

#### 6 ASEAN 代表部大使の任命

コロンビア外務省は、ASEAN 諸国との関係強化のため、駐インドネシア大使を ASEAN 代表部大使に兼任させることを決定した旨発表した。17日、ガルソン駐インドネシア大使が、ピッサワン ASEAN 事務総長に対し、信任状を提出した。

#### 7 バーンズ国務副長官のコロンビア訪問

23日、バーンズ国務副長官がコロンビアを訪問し、「米州の繁栄への道」閣僚級会合に出席したほか、ロンドーニョ外務次官と会談を行った。会談において、二国間関係強化の方策について意見交換を行い、中小企業の成長促進に関する覚書に署名した。

#### 8 OAS 事務局長のコロンビア訪問

25日、インスルサ OAS 事務局長がコロンビアを訪問し、「米州の競争力」フォーラムに出席した。サントス大統領出席の下、OAS 加盟国は、競争力強化のための経験の共有やイノベーションの促進について意見交換を行った。

（了）